



# 堺フェニックスロータリークラブ

D2640 Sakai Phoenix Rotary Club

### 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 地区ガバナー

平原 祥彰

### 会長

京谷 知明

### 幹事

尾羽根 伸幸

### 会報委員長

今野 華

### クラブ情報

〒590-0073  
大阪府堺市堺区南向陽町2-2-25  
ホテル第一堺

TEL:072-227-4990  
FAX:072-227-4991

<http://www.sakaiphoenix.com>  
[rotary@sakaiphoenix.com](mailto:rotary@sakaiphoenix.com)

例会日：毎週木曜日 18:30～  
例会場：ホテル第一堺

第 493 回例会

通巻 489 号

平成19年9月29日

2007～2008年度No. 11

本日の例会(第493回例会) 9月29日(木)

9月20日分例会変更

9月29日 RI第2640地区IM8組IM

リーガロイヤルホテル堺4F 12時半

次週の例会予告(第494回例会)

9月27日分例会変更

9月30日 内川・土居川まつり

ザビエル公園 堺フェニックスRCテント

11時30分

次週の例会予告(第495回例会)

卓話 米山奨学生・李璠様



一年の計は穀(こく)を樹(う)うるに  
 如(し)くはなし、十年の計は木を樹  
 うるに如(し)くはなし、終身の計は人  
 を樹(う)うるに如(し)くはなし

(『管子』権修篇)



2007-08年度国際ロータリーテーマ  
ROTARY SHARES

ウィルフリッド J. ウィルキンソン  
2007-08年度国際ロータリー会長

## 例会(第491回例会)の記録

……9月13日……

[点 鐘]

[唱 和] ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

会長の時間 会長 京谷知明

お客様のご紹介  
ありません



みなさん、こんばんは。

まずは連絡事項です。ここ「第一ホテル堺」での例会は、今月は今日が最後になります。次回20日(木)の例会は29日(土)のIMに変更(リーガロイヤル)、そして、27日(木)の例会は30日(日)の「土居川まつり」に変更されています。お間違いない様、ご注意ください。次に、地区行事を連絡します。15日(土)のロータリー財団委員長会議には、今野会員が出席、16日(日)の職業奉仕委員長会議には、犬伏会員が出席、22日(土)の世界社会奉仕委員長会議には、岡本委員長が出席の予定です。どうぞ宜しくお願い致します。さて、本日は熊取会員の卓話です。熊取さん楽しみにしています。後ほど宜しくお願い致します。では皆さん、本日も例会を楽しみましょう。

幹事報告 幹事 尾羽根伸幸

☒当クラブ例会変更

9月20日(木)→9月29日(土) RI第2640

地区IM8組IM

9月27日(木)→9月30日(日) 内川土居川まつり

☒他クラブ例会変更

前号掲載済み

## 出席報告 SAA



|             |        |
|-------------|--------|
| 会員総数        | 22名    |
| 本日の出席       | 16名    |
| (内出席率計算会員)  | 14名    |
| 本日の出席率      | 70.00% |
| 修正出席率(8/23) | 80.00% |

メイクアップ  
ありません

## SAA ニコニコ報告

|   |
|---|
| 熊取さん、本日は卓話よろしくお願い致します。とても楽しみです。<br>(京谷知明会員)             |
| 熊取さん、卓話楽しみにしています。<br>(尾羽根伸幸会員)                          |
| 熊取会員、今日の卓話楽しみにしています。ご苦勞さまです。<br>(楠玲子会員)                 |
| つたない卓話で申し訳ございません。年寄りに免じてお許し下さい。<br>(熊取敬子会員)             |
| 熊取会員、本日の卓話楽しみにしています。田幡会員ロータリーの友掲載、拝見いたしました。<br>(石田得子会員) |
| 熊取さんの卓話楽しみです。<br>(周防君子会員)                               |

|    |    |   |                |
|----|----|---|----------------|
| 6件 | 合計 | ¥ | 20,000         |
|    | 累計 | ¥ | <u>431,000</u> |



## 委員会報告

### 『ロータリーの友 9月号を読んで』

雑誌広報委員長 今野 華

ヨコ組み

P1. RI 会長メッセージ

国際性を知る国際大会

国際大会に出席してこそ、全世界 32,000 クラブのネットワークの一員であるという自覚が出来、会場で築かれた人々との友情と親睦がホームクラブと他クラブとの繋がりになる。と述べておられます。

P14. ロータリーの芽

会員増強のターゲットは実は家族の中に居る若い家族をロータリーの奉仕活動に巻き込む事です。

P18. ポリオについて語る

かつて当堺フェニックスRCもインドのムンバイでのポリオ撲滅行事に参加しましたが、とても奥深い事業です。



タテ組み表紙

『奈良・明日香路の棚田を包む  
彼岸花』

堺南RC 富永 泰士氏撮影

タテ組み

P14. 柳壇

当堺フェニックスRCの田幡会員の入選作

『高齢になって初めて解る価値』

その他 2640 地区から、短歌（和歌山田辺RC）川柳 3 句が掲載されています。

P21. ロータリーアットワーク

レゲエコンサートでエイズ撲滅を堺中RCの社会奉仕委員会の活動が写真と共に紹介されています。

P30. 四クラブ合同WCSてん末記

田辺RCの前ガバナー補佐村上氏の投稿

当クラブ会長の京谷WCS地区委員長が引率して地区事業として今年5月12日から総勢130名でバリ島へ行った時の記事です。第一グループだった田辺RCの場合がくわしく記事になっています

た。因みに我が堺フェニックスRCは第四グループでした。

### 『内川・土居川まつりについて』

社会奉仕委員長 小野晃範



もつと知りたい環濠都市堺  
第9回  
内川・土居川  
ままつり

日時●平成19年9月30日(日)  
午前9時30分～午後4時

場所●ザビエル公園・公園西側河川敷

主催●内川・土居川まつり実行委員会  
堺市

Sakai 検定開催 第2回 クイズS1グランプリ開催  
川から見る堺(船上ウォッチング) カヌー・葦舟体験コーナー  
手作りボート競走(ユークス杯) 環境啓発活動ブース  
堺史跡ウォーク 環境学習発表 特産品販売 飲食ブース

9月30日午前11時30分集合

ザビエル公園 当クラブテント

エイズ撲滅運動啓蒙パネル展示

# 卓 話

## 『人を樹うる』

日東電工相談役 山本英樹氏の日経新聞『あすへの話題』寄稿より

熊取敬子会員



『中国・春秋時代の齊の名宰相、管仲の名に仮託して書かれた「管子」には名言がちりばめられている。その一つが「一年の計は穀(こく)を樹(う)うるに如(し)くはなし、十年の計は木を樹(う)うるに如くはなし、終身の計は人を樹(う)うるに如くはなし」。一年で何かをするならば穀物を植えるのがよい、十年なら木を植えるとよい、一生をかけるなら人の育成が最もよいとの意と聞く。

なるほどもともとだ。人を育てるのは、私の経験に照らしてみても生半可なことではない。就職したものの短期間で辞める若者が増えている今日、「人を樹うる計」を問われている。短期退職の原因は若者にのみ求めるべきではなく、企業にも考えねばならない点があるだろう。一例をあげるなら、個人の志向するキャリアと企業の期待する職務能力・スキルとのギャップをいかに埋めていくかだ。「滅私奉公」に代わって、「活私奉公」という言葉を耳にするようになった。個人の考え方が多様化した今日、働き方だけが旧来のままであろうはずはない。個人と企業の新しい関係づくりが求められている。企業は多種多様な土(職場)、水(処遇)、肥料(教育など)を用意するくらいでなければ、「人を樹うる」ことなど望めないだろう。

技術、製造、サービスなど新たな価値創造の源泉は人にある。人材こそが第一義の「無形資産」なのだ。国家にとっても教育は「百年の大計」である。とりわけ、高齢化と少子化が進む日本

にとって、マンパワーの質を高めることは重要な国家戦略に位置づけられてしかるべきだ。「企業は人なり」「人は石垣、人は城」。今あらためて思う。』

以上が山本英樹氏の7月19日付け日本経済新聞への寄稿文であります。7月末のNHKの大河ドラマ“風林火山”の中に全く同じものを観て驚きました。それは、若い武田晴信の軍配違いで最も大事にした重臣を失い悲しんで居る所にその重臣の亡霊が現れ晴臣のよんだ「人は城・人は石垣・人は濠・情は味方・仇は敵なり」と舞って消えていくシーンを見ました。これは、中国の春秋時代から戦国時代、そして現代へ人の思いの流れていることを感じました。男性方は実社会で実感なさっておいでと思いますが、家庭の中へ入り込んだ女性は只「時間」を消化して居るだけの時間が長いと思います。実際私の80年は？私は二本の苗木を育てましたが、果たして時を得て土を作り、水をやり、肥料を与えられたか？これは成木となった二本の木を見て反省許りが残ります。

上記は、強い良き苗木を育て、良い土に植え、適宜に水や肥料を与え大事に育て立派な樹を樹うることが出来たらマンパワーの溢れる『日本』になるのではないのでしょうか。と夢を見て居ります。



永田町とは違い

皇居は静かでした

2007. 9. 15 岡本撮影